2021 年 5 月 6 日

PhillipCapital
Your Partner In Finance
フィリップ証券株式会社

アストラ・インターナショナル（ASII）

石炭価格上昇の重機販売や重機ローンへの寄与、新興企業への出資を通じた DX 進展に注目

インドネシア | 自動車小売 | 業績フォロー

BLOOMBERG ASII:IJ | REUTERS ASII.JK

- 2021/12期1Q（1-3月）は、売上高が前年同期比4.3％減、純利益が同22.5％減。前四半期比は、売上高が15.7％増、純利益が同75.4％増。
- 1Q 純利益は、主力の自動車部門と金融サービス部門は前年同期比減益だが、重機・鉱山採掘および建設・エネルギー部門は同 3％増益。
- 石炭価格上昇が重機販売増や重機ローン収益増に繋がるほか、新興企業への出資を通じたDXへの注力など新たな動きが注目される。

What is the news?

4/21発表の2021/12期1Q（1-3月）は、売上高が前年同期比4.3％減の51.70兆IDR、純利益が同22.5％減の3.72兆IDR。主力の自動車部門および金融サービス部門の減益が響いた。その一方、金融サービス子会社を除く3月末の純現金残高は、トレーディングの好転、および資本的支出と運転資本の減少により前年末比約2.2倍の159兆IDRと増加した。また、前四半期比では売上高が15.7％増、純利益が75.4％増と回復基調を示した。

セグメント別の純利益は以下の通り。①自動車部門は前年同期比26％減の1.43兆IDR。子会社でインドネシア自動車部品最大手のAstra Otopartsの純利益が外国為替換算差益の寄与により同43％増だったが、自動車販売額が同24％減、バイク販売額が同17％減だった。②金融サービス部門は同30％減の9,850億IDR。不良貸出増に伴う引当金繰入額の増加および消費者向け金融事業の貸出ポートフォリオの減額が響いた。自動車ローンが同34％減、バイクローンが同39％減の一方、重機ローンが前年同期の▲30億IDRから130億IDRへ黒字転換、損害保険事業に係る子会社が同19％増、生命保険事業のアストラ・ライフの総生命保険料が同82％増と伸びた。③重機・鉱山採掘および建設・エネルギー部門は同3％増の1.08兆IDR。子会社の**ユナイテッド・トラクターズ（UNTR）**の純利益がコマツ製重機の販売増および金と石炭価格の上昇を受けて同2％増の6.00兆IDR。④農業部門は同56％減の1,290億IDR。粗パーム油とその派生商品の販売減、およびパーム油輸出への課徴金と税金の引上げが響いた。⑤インフラ・物流部門は同42％減の420億IDR。⑥情報テクノロジー部門は同50％減の10億IDR。⑦不動産部門は同23％増の490億IDR。

How do we view this?

主力セグメント純利益の 1Q の前四半期比は、自動車部門が 57％増、金融サービス部門が 79％増、重機・鉱山採掘および建設・エネルギー部門が約 3.1 倍と業績回復を示している。特に、石炭価格上昇は重機の販売増のほか金融面で重機ローンの収益向上に繋がるとみられる。

同社は今年3-4月に食料品を農場から家庭に直接配達するEコマースプラットフォームのSayurbo、およびヘルスケア関連のHaladoc社に出資するなど、インドネシア新興企業への出資を通じたデジタル変革（DX）への注力を強化している点は注目されよう。

業績推移　※参考レート　1IDR=0.0075円

事業年度	2018/12	2019/12	2020/12	2021/12F	2022/12F
売上高(十億IDR)	239,205	237,166	175,046	206,847	229,982
当期利益(十億IDR)	21,673	21,707	16,164	17,622	21,127
EPS(IDR)	535.00	536.00	399.00	436.72	518.53
PER（倍）	10.51	10.49	14.10	12.88	10.85
BPS(IDR)	3,382.78	3,652.03	3,845.07	4,105.36	4,426.54
PBR（倍）	1.66	1.54	1.46	1.37	1.27
配当(IDR)	214.13	214.00	-	178.65	202.08
配当利回り（%）	3.81	3.80	-	3.18	3.59

（出所：Bloombergをもとにフィリップ証券作成、F=予想はBloomberg）

配当予想(IDR)	**178.65**	（予想はBloomberg）
終値(IDR)	**5,525**	2021/5/5

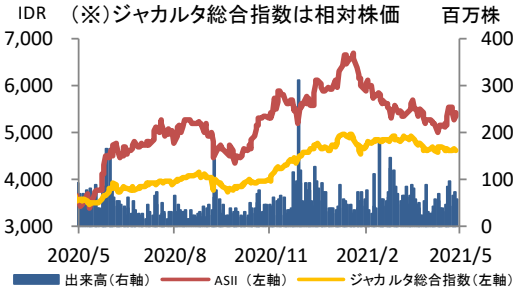
会社概要

1957年にジャカルタで貿易会社として創業。1990年にアストラ・インターナショナルへ改称。親会社の**ジャーディン・サイクル・アンド・キャリッジ（JM）**はシンガポールを拠点とする自動車販売会社であり、香港を拠点とするジャーディン・マセソン・ホールディングスのグループ企業である。

同社のセグメントは以下の7部門から構成される。①主力の自動車部門は、自動車のほか、アストラ・ホンダモーターが取り扱う二輪車、および同社が80％の持ち分のインドネシア自動車部品最大手のアストラ・オートパーツの自動車部品を取り扱う。②金融サービス部門は、自動車やバイクに関連した消費者ローンのほか、重機ローン、損害保険、生命保険を営む。③重機・鉱山採掘および建設・エネルギー部門は、同社が59.5％の持ち分比率を有するユナイテッド・トラクターズ（UNTR）を中心に、コマツ製重機販売や採掘請負、石炭や金の採鉱を行う。④農業部門は、同社が79.7％の持ち分比率のアストロ・アグロ・レスタリを中心に、粗パーム油とその派生商品を取り扱う。その他には、⑤インフラ・物流部門、⑥情報テクノロジー部門、⑦不動産部門を擁する。

企業データ（2021/5/6）

ベータ値	1.22
時価総額（十億IDR）	222,660
企業価値=EV（十億IDR）	287,816
3ヵ月平均売買代金（十億IDR）	325.7



（出所：Bloombergをもとにフィリップ証券作成）

主要株主（2021/5）　（%）

1.ｼﾞｬｰﾃﾞｨﾝ･ｻｲｸﾙ･ｱﾝﾄﾞ･ｷｬﾘｯｼﾞ	50.11
2.CAPITAL GROUP COMPANIES INC	2.98
3.ﾌﾞﾗｯｸﾛｯｸ	2.26

（出所:Bloombergをもとにフィリップ証券作成）

リサーチ部
笹木 和弘
kazuhiro.sasaki@phillip.co.jp
+81 3 3666 6980

【レポートにおける免責・注意事項】
本レポートの発行元：フィリップ証券株式会社　〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町 4 番 2 号
TEL:03-3666-2101　　URL：http://www.phillip.co.jp/
本レポートの作成者：公益社団法人 日本証券アナリスト協会検定会員、国際公認投資アナリスト 笹木和弘
リサーチ部 李 一承

当資料は、情報提供を目的としており、金融商品に係る売買を勧誘するものではありません。フィリップ証券は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。当資料に記載されている内容は投資判断の参考として筆者の見解をお伝えするもので、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。また、当資料の一部または全てを利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。当資料の一切の権利はフィリップ証券株式会社に帰属しており、無断で複製、転送、転載を禁じます。

＜日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則　平 14.1.25」に基づく告知事項＞
・ 本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。